

温泉の利用状況について

泉 質： マグネシウム・ナトリウム・カルシウム-硫酸塩温泉
(低張性 中性 高温泉)

温泉成分の特徴： 緑がかった乳白色
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 49.8℃ 553リットル/分(※2つの施設へ配湯)
※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H25.7.23)

浴槽の種類とその状況： 内湯(熱湯、普通湯、ぬる湯)、露天風呂
(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(常に新しい温泉を注入し、浴槽からあふれさせています。)

加水の状況： 「ぬる湯」のみ地下水を加水しています。

加温の状況： 外気温に応じて適温に保つ為、加温することがあります。

新湯との入れ替わり状況： 3時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて、清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成25年 7月23日

施設名 どんどこ湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会